

坂本地区
まちづくり
推進協議会

美乃坂本駅南側



さかもと・人の集まるまちづくり
～リニアの開業を見据え～



2017.8.4
ドローン空撮

平成29年度市政懇談会資料

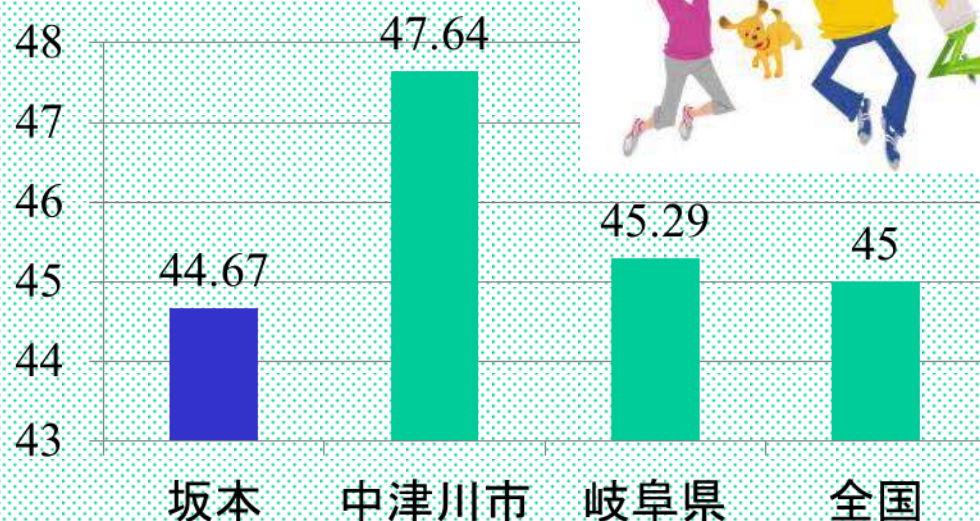
美乃坂本駅北側

◆坂本地域の平均年齢(H27.7)

- 平均年齢は44.67歳 (女:46.14、男:43.19)



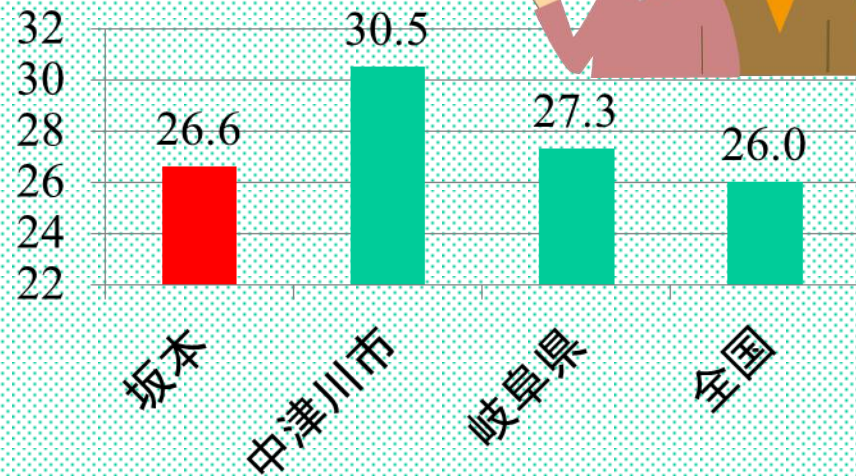
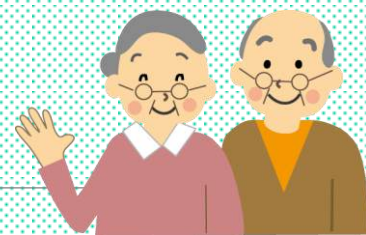
中津川市全体:47.64歳
岐阜県:45.29歳 (H22)
全 国:45.0歳 (H22)



◆坂本地域の高齢化率(H27.7)

- 坂本の高齢化率は26.6%

中津川市全体:30.5%
岐阜県:27.3% (H26)
全 国:26.0% (H26)



◆人口動態について(H28年中)



■各地域の平成28年中の人口動態

人口		中津	苗木	坂本	落合	阿木	神坂	坂下	川上	加子母	付知	福岡	蛭川	山口	各地区計	外国人	総合計
27年末		27,261	6,296	12,880	3,778	2,343	813	4,766	830	3,004	5,935	6,779	3,430	1,780	79,895	977	80,872
自然動態	出生	219	36	94	11	13	5	30	6	9	22	51	23	12	531	7	538
	死亡	323	96	108	38	42	28	74	10	40	102	101	38	32	1,032	2	1,034
	出生-死亡	△104	△60	△14	△27	△29	△23	△44	△4	△31	△80	△50	△15	△20	△501	5	△496
社会動態	転入	922	93	328	41	38	10	63	16	56	80	78	51	31	1,807	398	2,205
	転出	918	111	344	40	52	9	78	16	79	114	127	68	47	2,003	289	2,292
	転入-転出	4	△18	△16	1	△14	1	△15	0	△23	△34	△49	△17	△16	△196	109	△87
	市内転居	△57	53	51	5	2	1	△41	1	△24	17	△13	9	△4	0	0	0
28年末		27,104	6,271	12,901	3,757	2,302	792	4,666	827	2,926	5,838	6,667	3,407	1,740	79,198	1,091	80,289
年間増減		△157	△25	21	△21	△41	△21	△100	△3	△78	△97	△112	△23	△40	△697	114	△583
年間増減率(%)		△0.58	△0.40	0.16	△0.56	△1.75	△2.58	△2.10	△0.36	△2.60	△1.63	△1.65	△0.67	△2.25	△0.87	11.67	△0.72
増減率の順		5	3	1	4	9	12	10	2	13	7	8	6	11			
世帯数		中津	苗木	坂本	落合	阿木	神坂	坂下	川上	加子母	付知	福岡	蛭川	山口	各地区計	外国人	総合計
平成27年末		10,975	2,237	4,674	1,349	828	324	1,733	294	984	1,956	2,322	1,091	644	29,411	564	29,975
平成28年末		11,072	2,257	4,730	1,365	821	321	1,722	297	978	1,964	2,311	1,087	644	29,569	655	30,224
増減		97	20	56	16	△7	△3	△11	3	△6	8	△11	△4	0	158	91	249

※資料: 市民課。各地域の数値には外国人を含みません。

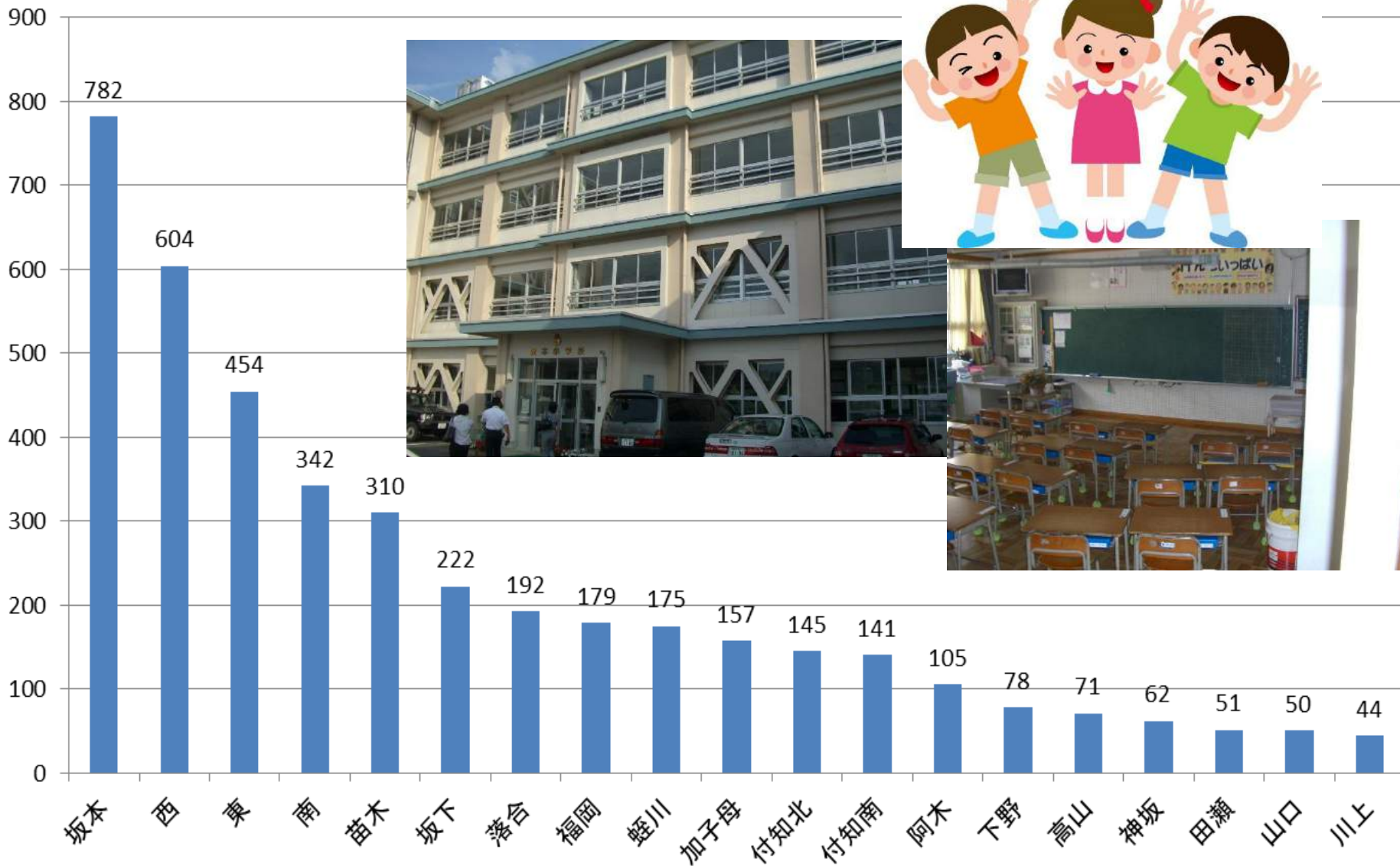
※「転居」は市内の地域間の住所移動者です。

※「転入」は市外から中津川市への転入。「転出」は中津川市から他市への転出者数です。

※△はマイナスを表します。

◆市内児童数の対比(H28年度)

小学校児童数



■はじめに

リニアを活かしたまちづくりには、「人が集まる」、「人を集める」、「人が快適に暮らす」ためにどんな施策が必要なのか

人口減少、超高齢者社会に対応した歴史と個性を活かしたまちづくりにはどんな施策が必要なのか

(中央駅前広場の全体イメージ図)



■南側の再開発とは

岐阜県駅を中心に、南北一体となった開発

- 北側はゲートウェイ(交通の接点)
- 南側は定住区域であり、中津川市のショールーム

南側の賑わいがないと、岐阜県駅は通過点となってしまう

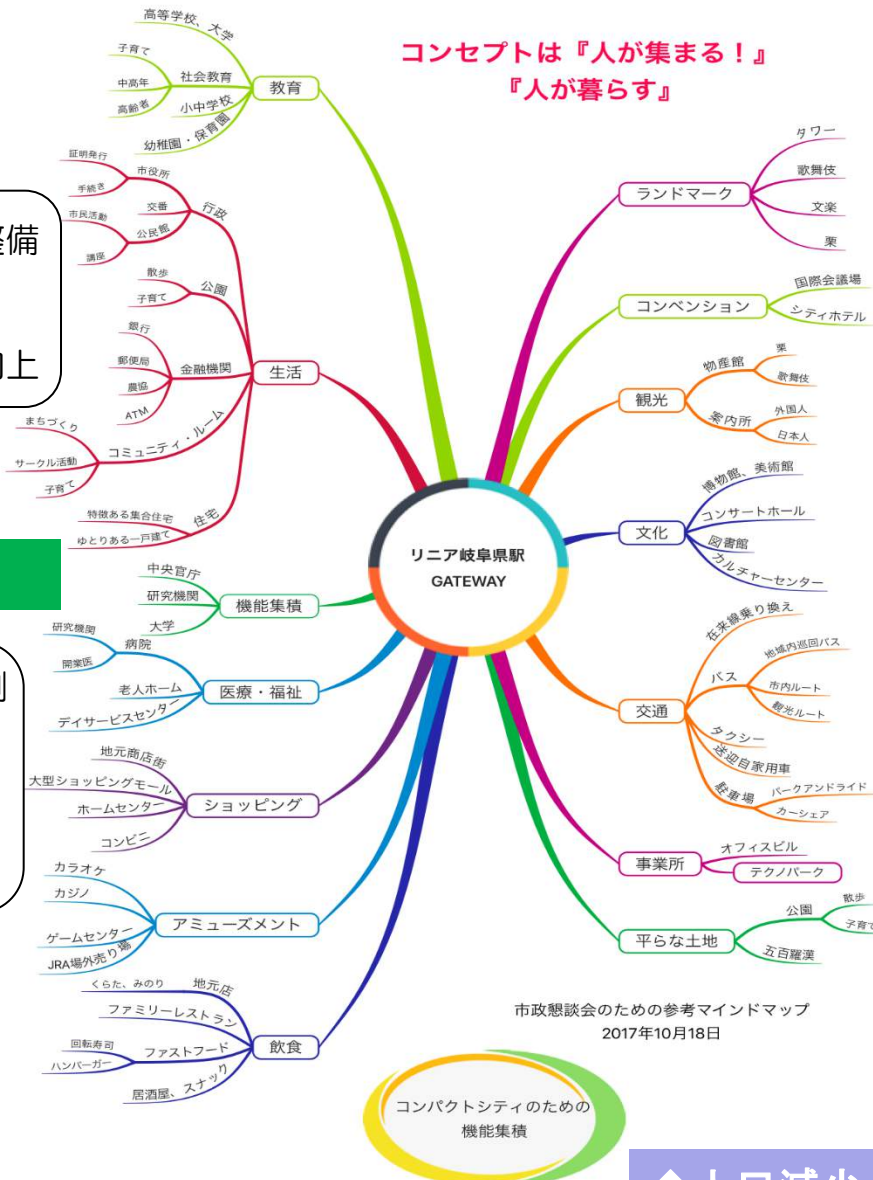
■南側のまちづくりコンセプト

1. 地元に住む人が快適に暮らせる街
2. 外から来た人に、寄ってみたいと思わせる街
更に、中津川の他の地域へ行ってみたいと思わせる街
3. 外から来た人に、住んでみたいと思わせる街

◆機能別にデザインされた坂本中心部のまちづくり

岐阜県のゲートウェイ 坂本中心部のデザイン2027

コンセプトは『人が集まる！』
『人が暮らす』



交通基盤の改善

- ◆安心して、安全な歩行空間整備
- ◆回遊性をもった道路整備
- ◆駅前安全性、利便性の向上

拠点を活かしたまちづくり

- ◆美乃坂本駅南側で賑わい創出に取り組みます
- ◆坂本の中心市街地として活性化に取り組みます

持続可能なまちづくり

- ◆まち協と学校などが連携したまちづくりに取り組みます
- ◆駅周辺の住環境・向上に取り組みます

坂本の知名度アップ

- ◆坂本の魅力を発信する取り組みを進めます
- ◆地域の資源を活かした、散策したいと思うまちづくり

市政懇談会のための参考マインドマップ
2017年10月18日

コンパクトシティのための機能集積

◆人口減少、高齢化のプラス面を考える

美乃坂本駅南側まちづくり未来図①

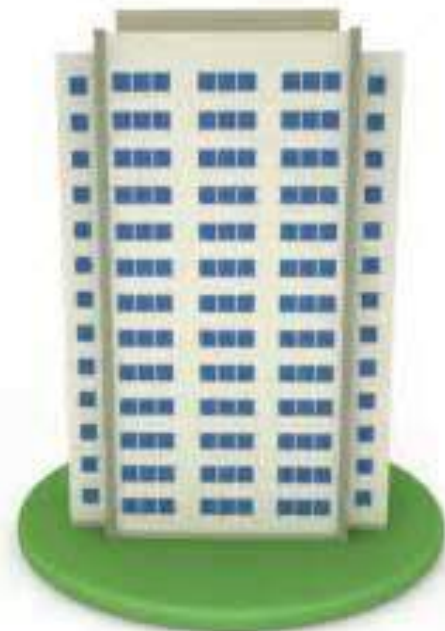
人々の暮らしを支える拠点で快適で充実した生活空間を形成したまちづくり

■美乃坂本ランドマークタワー

▼▲▼ 屋上ヘリポート、リニアが見える屋上 ▼▲▼

⑪階	シルバーゾーン	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者向けマンション 100室 ・談話室 	リニア関連事業の代替地にもなる
⑥ ～ ⑩階	パッセンジャーゾーン	<ul style="list-style-type: none"> ・シティホテル 100室 	
⑤階	アミューズメントゾーン	<ul style="list-style-type: none"> ・ゲームセンター、カラオケ ・映画館 ・JRA 場外馬券売り場 	<ul style="list-style-type: none"> ・カルチャーセンター
④階	飲食ゾーン	<ul style="list-style-type: none"> ・和・洋・中 各種 ・ファミリーレストラン 	<ul style="list-style-type: none"> ・ファストフード
③階	歌舞伎・演芸ゾーン (小劇場)	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども歌舞伎練習場 ・シースルー (駅乗降客に見える) 	
②階	ショッピングゾーン	<ul style="list-style-type: none"> ・食品売場 (スーパー) ・コンビニ ・100円ショップ ・旅行社 	メディカルゾーン <ul style="list-style-type: none"> ・内科医、小児科医 ・歯科医
①階	窓口・手続きゾーン	<ul style="list-style-type: none"> ・郵便局 ・農協 (金融) ・ATM 	<ul style="list-style-type: none"> ・市坂本事務所 ・交番

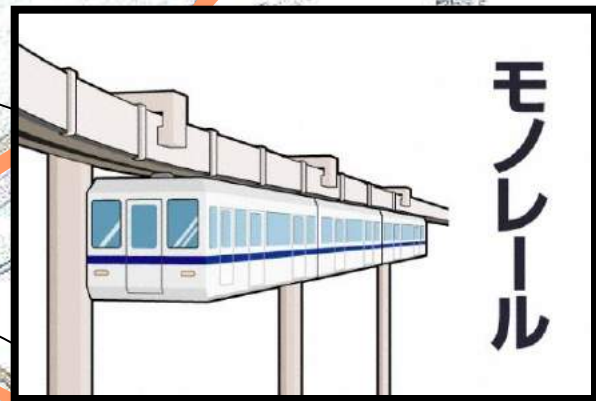
リニア駅整備と合わせて、美乃坂本南側の有効活用により、地域の活性化にも資する、快適で人に優しくにぎわいのある空間、まちの中心、コミュニティのシンボルとしてのランドマークタワーをつくります



美乃坂本駅南側まちづくり未来図②

人や物の移動を支える交通ネットワークの形成

道路の再配置、新たな公共交通システムの導入による、美乃坂本駅南側を中心として、市街地、田園地域、中山間地域どこでも歩いていける範囲で公共交通が利用できる人に優しく安心安全なまちづくり



動く歩道



コミュニティバス(スクールバス)

美乃坂本駅南側まちづくり未来図③

公共空間(学校等)と商店街を活かしたコミュニティづくり



商店主、区、行政が一体となり
商店街の共同活用により地域
特性に特化した中心市街地の
回遊による、にぎわいづくり



学校の教室、校庭の開放により様々な活動
に活用することで自治会と学校が連携する。
また、学校の運営費の補填も可能となる



■坂本のまちづくり未来図(まとめ)

美乃坂本駅南側の目標とする未来の姿の実現に向けて

「人が集まり、憩い、交流できる“リニア”のあるまち」

～ランドマークタワーを中心とし、多様な人が集まるまちを目指します～

